

令和5年度事業計画

奈良市観光協会は、これまでの数年間、観光情報の発信力強化と組織的な観光プロモーションの展開に傾注してきた。また、新型コロナウイルスの影響下においても、イベントや伝統行事のライブ配信、非接触型観光の促進などの新しい活動を途切れることなく継続してきた。

現在、およそ3年に及んだコロナ禍の終息が近づき、全国観光地の誘客活動が一斉に再開する、いわゆる観光再始動の時を迎えようとしている。そのような状況において、奈良市観光協会の一番の責務は、奈良の豊かな観光情報をタイムリーに発信し、内外に周知せしめることで観光促進と、ひいては地元の発展に貢献することである。そのために、従来の経験を活かしながら以下の諸点に留意していく。

- 企画ごとにターゲット層を意識しながらも、全体では多種多様な層を対象とすること
- 社寺・歴史関係にとどまらない奈良の様々な魅力を発掘すること
- それらの魅力的な素材を観光客目線で訴求力のある企画に仕立てること
- それらの情報を旅前の段階に最も効果的、かつ絶え間なく提供すること

令和5年は、ユネスコ世界文化遺産「古都奈良の文化財」が、1998年の登録以来25年を迎える記念の年である。観光再始動に際し、1300年にわたり受け継がれてきた貴重な遺産を活用できることは、奈良にとってまたとない幸運である。奈良市観光協会は、この機会を十分に活かし、内外の多くの人々の興味を惹きつけ、新たなファン層を開拓していく。そのためには、地元社寺に加えて、様々な団体・事業者との連携が今まで以上に重要となる。奈良市観光協会はその中心となり、地元に最大限の貢献ができるよう活動する。

(1) 観光案内所運営事業（奈良市受託事業）

奈良市より市内4カ所の観光案内所の運営を受託する。

奈良市の運営方針に従いながら、観光案内機能の拡大と深化を図り、活動の幅を広げていく。感染症防止対策は、国・市の施策を遵守していく。

また、インバウンド観光客の本格的な復活が予想される中で、旅前情報でもカバーしきれない市内最新情報提供のための結節点として、今後は自動観光案内も視野に入れ、効率的な運営をめざしていく。

- 奈良市総合観光案内所（JR奈良駅前）
- 近鉄奈良駅総合観光案内所（近鉄奈良駅）※

○ 奈良市観光センター「NARANICLE（ナラニクル）」（奈良市中部公民館内）

○ 西ノ京臨時観光案内所（近鉄西ノ京駅前）※

※近鉄奈良駅総合観光案内所は、奈良県、奈良市、奈良県ビジターズビューロー、近畿日本鉄道（株）と協議会を組織して運営する。また、西ノ京臨時観光案内所は、土日祝日と周辺社寺催事期間を中心に運営する。

また、コロナ禍における経験を活かし、引き続き観光ニューノーマルにおける非接触型観光を推進しつつ、観光客の利便性向上と人流過密スポットを避けた安全な観光の実現をめざす。

○ チャットボットによる観光案内サービス

訪問者がモバイル端末から観光情報を入手できるよう、奈良市観光協会ホームページにおいて観光案内用多言語チャットボットサービスを提供する。

○ 混雑状況の可視化

市内各所に設置した Wi-Fi パケットセンサーの人流計測から得られる混雑情報と、観光施設や店舗の協力による混雑情報・営業時間情報などをモバイル端末や、観光案内所のデジタルサイネージにてリアルタイムで発信する。

（２） 観光情報提供事業（紙媒体発行）

○ 『ならり』の発行

季節の観光情報や、奈良市観光協会の新しい取り組みなどを紹介する情報誌（年２回刊）として、令和５年度秋冬号と令和６年度春夏号を発行する。奈良市内観光案内所並びに連携する各地の観光案内所や観光団体をはじめ、交通事業者、旅行会社などへ配架・配布を依頼する。各種メディアにも送付し、奈良市観光協会が実施するキャンペーンやホームページ、SNSなどの広報手段と連動させて知名度・普及度を上げていく。また、目標とする購読層に正しく配付されているかを常に確認し、同時に新たな配付先の開拓に努める。需要増とより多くの情報提供のため、部数増・ページ増を実施する。

○ 『なら^{しおり}葉』の発行

年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として発行する。

○ 日本語版観光マップの改訂

観光案内所にて最も需要がある観光地図の改訂版を制作・発行する。

（３） 観光情報提供事業（デジタル情報）

ホームページ、SNSなどデジタル情報による観光情報の発信を拡充させ、その即時性を

生かして観光情報誌などの紙媒体と相互に補完していく。また、引き続きアクセス解析による情報の最適化と効果的な情報発信をめざす。

- 奈良市観光協会公式ホームページの運営
観光情報を中心に提供するホームページを多言語（日・英・繁・簡・韓）で運営する。様々な行事・イベントに加え、緊急性・即時性のあるニュースも提供する。また、奈良市観光協会が制作する観光情報誌・マップなど紙媒体のダウンロード機能も備える。
- 奈良市観光協会公式フェイスブックの運営
観光情報やイベント情報などを多言語（日・英・繁・簡・韓）でタイムリーに発信する。また、奈良市観光協会公式キャラクター「しかまるくん」フェイスブックも運営する。
- 奈良市観光協会公式インスタグラムの運営
主に『なつの奈良旅キャンペーン』などの企画と連動した、イベントなどのライブ配信を実施していく。
- 奈良市観光協会 YouTube チャンネルの運営
イベント、自主企画などを取材し、配信していく。
- メールマガジンの配信
奈良市観光協会会員に向けて、毎月メールマガジンを配信し、観光協会の取り組みや、観光産業の話題などを紹介し、協会の活動に対する会員の理解を深める一助とする。

（４） 観光プロモーション事業（広報宣伝）

広告出稿、各種取材対応、プレスイベントの開催などを通じて、積極的に広報宣伝を実施しながら各メディアとの関係構築に努めていく。

- 広告出稿と取材対応
奈良の露出を最大限に高めるため、奈良市観光協会のキャンペーンを中心に、一般紙、ウェブニュース、旅行・カルチャー誌などへの広告出稿や各メディアからの取材依頼へのきめ細かい対応により、情報の広範囲な波及をめざす。
- プレスリリースとプレスイベント
奈良市観光協会のキャンペーンや伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに配信し、ホームページで公開する。また、キャンペーン実施前にプレス関係者を招待し、キャンペーンを実地において紹介することで広報効果を高めていく。
- 首都圏における広報
首都圏からの観光客に対する広報として、大手旅行会社や鉄道事業者と密接に連携する。また、東京駅に隣接する観光案内所において、年間を通じて奈良の観光情報を継続的に発信しながら、数回にわたり関連イベントを実施する。

(5) 観光キャンペーン事業（オリジナル企画による誘客活動）

夏、秋、冬、春と通年にわたり誘客キャンペーンを展開し、新たなファン層の開拓と観光客滞在時間の延長と宿泊誘引を図る。観光情報誌『ならり』、各種SNS、奈良市観光協会主催ツアー『奈良満喫体験』と連動させ、市内各団体や交通事業者、旅行会社と連携する。また、地元飲食・物販店舗の協力によるキャンペーン参加者への特典提供を継続していく。

○『なつの奈良旅キャンペーン』事業（6月15日～8月31日）

「心整う朝」をテーマに、「奈良・西ノ京ロータスロード」「奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス」「なつの鹿寄せ」など、奈良の朝と夜を楽しむ企画を紹介し、夏季オフシーズンの観光客滞在時間延長と宿泊誘引をめざす。

・「奈良・西ノ京ロータスロード」

奈良市西ノ京地区の西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺を「蓮」をテーマに巡る共通拝観券企画は10周年を迎える。早朝企画による前泊誘引と、奈良公園周辺に集中しがちな観光客の市内回遊をめざす。昨年度に引き続き、一部オンライン拝観券を導入し、効率化と非接触型観光の推進も強化していく。

・「奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス」

専用バスで若草山に向かい、夕景から夜景へと移ろう景色を山頂から鑑賞する。

・「なつの鹿寄せ」

奈良の朝の風物詩として好評な行事を実施する。

○第4回『秋夜の奈良旅』事業（11月）

秋季シーズンの強力な宿泊誘引材料として、過去3年間いずれも好評だった世界遺産社寺の夜間参拝と関連ツアーを実施して、正倉院展期間中の賑わいを終了後も持続させる。『世界遺産登録25周年記念事業（後記）』の主要事業のひとつとする。

○『冬の奈良大和路キャンペーン』事業（12～2月）

昨年実施して大変好評であった、「ならまち」諸寺の特別御朱印・拝観企画を引き続き実施する。実施範囲を「きたまち」地域へも拡大し、地域店舗の紹介もからめ、社寺のみならず、地域全体への誘客促進をめざしていく。

○『春のおでかけキャンペーン』事業（3月）

桜シーズンに桜開花情報の発信と合わせて実施する。

○『ライドアラウンド in なら』事業（10月～11月）

過去2年にわたり実施した、県内4市町村（奈良市・田原本町・明日香村・吉野町）連携による自転車を活用したプロモーションを実施し、より多くの方の参加をめざす。また、4市町村の地元食材を使った企画も同時に実施する。

また、年間を通じた誘客関連活動として、以下の事業を他関連団体と連携して実施する。

○『奈良しゅわボール』事業

奈良市飲食店組合や民間事業者の協力により、清酒発祥の地である奈良の知名度向上のために、奈良の地酒をソーダなどで割った「奈良しゅわボール」の普及に努める（奈良市観光協会による登録商標取得済）。

○『デジタル再生古地図』事業

令和4年度に制作した、ならまち・きたまち地域のデジタル再生古地図を活用したツアー企画等を一般観光客や修学旅行関係者へ販売し誘致活動を展開する。

○『柳生まほろばウォーク』

奈良市東部地区振興の一環として、令和4年度に実施した奈良市中心部から柳生地区へのウォーキングイベントを、奈良県ウォーキング協会、柳生観光協会と協力して継続実施する。

(6) 海外プロモーション事業

コロナ後の訪日インバウンド観光客需要の復活を見すえ、アジア・オーストラリアを主なターゲットとした活動を展開する。

○ 繁体字フェイスブックの運営により、台湾のみならず香港での情報発信に力を入れる。

○ オーストラリア現地在住の「海外特派員」を選任し、旅行前の「発地」における奈良市の観光情報の発信に努めると同時に、訪日旅行に関する現地情報の収集を継続する。

○ 広範な情報発信として、国際線機内誌への広告出稿を実施する。

(7) 修学旅行誘致事業

奈良の観光産業に大きな位置を占める修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合などと協力しながら実施する。対象地域・対象校の分析を継続し効果的に活動する。

○ 令和4年度制作の『奈良市教育旅行ワークブック』、令和2年度制作の『奈良ならではの歴史&文化&オモシロ体験型教育旅行』を学校関係者、旅行会社などに紹介していく。

○ 誘致が見込める地域の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社などを訪問し、誘致活動と情報収集を行う。

○ 奈良来訪を計画する学校の下見受け入れや、宿泊施設への僧侶の出張法話を提供する。

○ 奈良市内での班別学習時に活用できる体験ツールとして『デジタル再生古地図』を販売する。また、班行動の利便性向上のために生徒が契約飲食店で使用できる「ミールクーポン」を制作し、学校単位で販売する。

- 「奈良新しい学び旅推進協議会」と連携し、奈良が誇る世界遺産と、「1300年前からSDGsのコンセプトを体現してきた町・奈良」を発信するために活動する。

(8) ユネスコ世界文化遺産「古都奈良の文化財」登録25周年記念事業

奈良が誇る貴重な文化財を活用し、世界遺産社寺のみならず、奈良全体の観光促進の機会として強力に発信する。実施に際しては、奈良市、奈良商工会議所をはじめ、地元団体や交通事業者、大手旅行会社と密接に連携していく。

主要事業

- 世界遺産六社寺（東大寺、興福寺、春日大社、元興寺、薬師寺、唐招提寺）共通拝観券の制作と発行
- 六社寺の歴史をモチーフにデザインされた期間限定特別御朱印の制作
- 第4回 『秋夜の奈良旅』世界遺産六社寺夜間参拝（前記）
- その他

(9) その他の主な誘客活動

- 『NARA CITY コンシェルジュ』事業
第4代 NARA CITY コンシェルジュ（3名）は、各種イベント、行事などに参加して奈良市観光のPRに努める。また、公式ブログ、ツイッター、インスタグラムの運営と動画配信などにより知名度の向上に取り組む。また、選考委員会による公正な審査により、第5代NARA CITYコンシェルジュ（3名）を選出する。
- 『しかまろくん』による情報発信事業
奈良市観光協会公式キャラクター「しかまろくん」を活用した各種イベント、行事への参加、街頭でのグリーティングや、「しかまろくん」フェイスブックとインスタグラム運営により、奈良市観光のPRに努める。また、出演・デザイン使用ならびに商品化ライセンスは、適正かつ厳正に管理していく。
- 「2025年大阪・関西万博」に向けた活動
国内外から多くの人々が集まる大阪・関西万博に向けて、開催期間中の奈良来訪者獲得に向けて、奈良県、奈良市、イベント学会奈良支部、奈良商工会議所などと連携する。

(10) 社寺関連・地元関連事業

- 伝統行事等
「薪御能」「奈良大文字送り火」「采女祭」の保存会事務局として、行事の円滑な実施に

努める。各行事の認知度向上に努め、伝統行事による観光客誘致につなげていく。

行事	日時	実施場所	役割
薪御能	5月19・20日	春日大社・興福寺	保存会事務局
奈良大文字送り火	8月15日	高円山	保存会事務局
采女祭	9月28・29日	JR 奈良駅～猿沢池	保存会事務局
第888回 春日若宮おん祭	12月17日	・登大路園地棧敷席 (奈良県委託事業) ・松の下式棧敷席 (主催事業)	特別棧敷席運営
春日大とんど	1月27日	飛火野	春日大社共催
第10回 珠光茶会	2月上旬	市内各社寺	実行委員会事務局

- その他、市内各社寺の行事への支援・協力と広報協力を実施する

(11) 奈良市観光協会の主な自主収益事業

- 『奈良満喫体験』ツアーの企画・販売

奈良市観光協会のオリジナルツアーブランドとして、『奈良満喫体験』を展開する。奈良ならではの社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さとユニークさを強調した市全域をカバーする企画を盛り込む。一般の旅行会社には無い特徴ある内容とし、新たな奈良ファン層の奈良訪問と滞在時間延長のきっかけになることをめざす。奈良市観光体験予約サイト「NARAタイム」にて予約受付・管理を行う。

- 手荷物預かり事業

奈良市総合観光案内所において観光客の手荷物預かりを実施する。インバウンド客の利便性向上のためQRコード決済を導入している。

- 物品販売

各案内所において、「しかまろくん」グッズ、正倉院展チケット等を販売する。
「しかまろくん」グッズの商品展開において、各制作者からライセンス収入を得る。

(12) その他の事業

- アイドリングストップ乗務員休憩所の運営（奈良市受託事業）

春日大社、薬師寺、唐招提寺駐車場において、アイドリングストップ乗務員休憩所を運営する。

- 姉妹都市連携事業

福島県郡山市、福井県小浜市など奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流を深める

ため、双方の行事への使節団の派遣・受け入れなどを行う。

○「おもてなし民間トイレ」

観光客の利便性向上のため、民間事業者などの協力で観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営する。

○ 全国高等学校ラグビーフットボール大会における宿泊誘致事業

奈良県ならびに奈良市旅館ホテル組合と連携し、出場校の大会期間中の奈良市内宿泊誘致に努める。また、滞在中の練習会場の確保と練習日程の調整を担当する。

○ 関係団体共同事業

奈良マラソン実行委員会、平城宮跡にぎわいづくり実行委員会、東海自然歩道連絡協会、奈良の鹿愛護会、なら国際映画祭など各団体の委員、理事として奈良市観光の振興に努める。

○ 観光地における DX 化推進の検討

将来、奈良市観光協会が各種観光プロモーションの実施に加えて、地域の総合的な観光マーケティング強化による観光産業の発展と地域貢献をリードするため、奈良市中心部におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）導入に関する検討を奈良市と密接に連携しつつ開始する。

以上

令和5年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和5年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費				
正会員受取会費	9,000,000	9,240,000	-240,000	既会員740口、新規会員10口
事業収益				
販売事業収益	3,518,000	1,520,000	1,998,000	
特別観覧席収益	5,617,000	5,038,000	579,000	おん祭棧敷席
手荷物預かり事業収益	1,000,000	400,000	600,000	
観光情報誌提供事業収益	1,480,000	1,480,000		観光情報誌広告料
ロイヤリティ事業収益	3,500,000	2,014,000	1,486,000	ライセンス直接管理による増
旅行事業収益	5,700,000	5,050,000	650,000	
カフェ運営協力収益	2,445,000	2,400,000	45,000	
NARANICLE運営事業収益	1,512,000	1,512,000		レストラン運営共益費見合い
受取補助金等				
受取国庫補助金		6,000,000	-6,000,000	
受取奈良市補助金	181,500,000	180,000,000	1,500,000	
受取民間補助金		400,000	-400,000	
受取奈良市受託料	134,194,000	113,147,000	21,047,000	世界遺産事業受託による増
受取負担金				
受取民間負担金	6,903,000	6,988,000	-85,000	出向人件費負担金等
雑収益				
受取利息	1,000	1,000		
雑収益	132,000	120,000	12,000	外貨両替機協力金収入
経常収益計	356,502,000	335,310,000	21,192,000	
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	8,082,000	7,704,000	378,000	公益目的事業増加による増
給料手当	117,918,000	115,336,000	2,582,000	公益目的事業増加による増
臨時雇賃金	220,000	500,000	-280,000	
福利厚生費	23,580,000	22,316,000	1,264,000	公益目的事業増加による増
旅費交通費	7,018,000	6,511,000	507,000	通勤手当による増
通信運搬費	2,632,000	2,343,000	289,000	
会議費	140,000	527,000	-387,000	
交際費	480,000	470,000	10,000	
減価償却費	266,000	283,000	-17,000	
消耗什器備品費	165,000		165,000	
消耗品費	2,273,000	2,606,000	-333,000	
修繕費	1,311,000	1,308,000	3,000	
印刷製本費	4,169,000	3,728,000	441,000	
燃料費	178,000	126,000	52,000	
光熱水料費	10,326,000	9,478,000	848,000	
賃借料	11,112,000	11,173,000	-61,000	
保険料	711,000	705,000	6,000	
諸謝金	10,878,000	6,264,000	4,614,000	世界遺産事業による増
租税公課	10,696,000	6,626,000	4,070,000	受託事業増加による増
支払負担金	533,000	1,624,000	-1,091,000	委託費への科目変更による減
諸会費	144,000	165,000	-21,000	
支払補助金	23,935,000	23,935,000		
支払寄付金	87,000	87,000		
委託費	84,761,000	74,502,000	10,259,000	科目変更・世界遺産事業による増
支払手数料	561,000	333,000	228,000	しかまる商標更新費等
広報宣伝費	8,391,000	9,284,000	-893,000	委託費への科目変更による減
雑費	2,196,000	2,263,000	-67,000	
管理費				
役員報酬	918,000	1,296,000	-378,000	公益目的事業増加による減
給料手当	13,731,000	15,009,000	-1,278,000	公益目的事業増加による減
福利厚生費	2,843,000	3,131,000	-288,000	公益目的事業増加による減
研修費	310,000	260,000	50,000	
会議費	934,000	837,000	97,000	
交際費	50,000	50,000		
旅費交通費	475,000	398,000	77,000	通勤手当による増
通信運搬費	330,000	384,000	-54,000	
減価償却費	65,000	69,000	-4,000	
消耗品費	391,000	391,000		
修繕費	22,000	25,000	-3,000	

令和5年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和5年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
印刷製本費	128,000	150,000	-22,000	
燃料費	22,000	18,000	4,000	
光熱水料費	43,000	45,000	-2,000	
賃借料	976,000	1,171,000	-195,000	
保険料	34,000	43,000	-9,000	
租税公課	115,000	115,000		法人税等
諸会費	296,000	176,000	120,000	会費減免措置終了による増
支払手数料	321,000	334,000	-13,000	
委託費	1,725,000	1,201,000	524,000	士業顧問料・相談料等
雑費	10,000	10,000		
経常費用計	356,502,000	335,310,000	21,192,000	
評価損益等調整前当期経常増減額				
評価損益等計				
当期経常増減額				
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額				
税引前当期一般正味財産増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高	32,151,527	32,151,527		
一般正味財産期末残高	32,151,527	32,151,527		
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	2,057,415	2,057,415		
指定正味財産期末残高	2,057,415	2,057,415		
III 正味財産期末残高	34,208,942	34,208,942		

令和5年度予算（予定正味財産増減計算書内訳表）

令和5年4月1日

予算報告用

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計			その他事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公益事業1	共通（公益）	小 計	収益事業1	共通（収益）	小 計	その他事業1	その他事業2	共通（その他）	小 計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
受取会費		4,500,000	4,500,000				450,000	450,000		900,000	3,600,000		9,000,000
正会員受取会費		4,500,000	4,500,000										9,000,000
事業収益	1,480,000		1,480,000	23,292,000		23,292,000	450,000	450,000		900,000	3,600,000		24,772,000
販売事業収益				3,518,000		3,518,000							3,518,000
特別観覧席収益				5,617,000		5,617,000							5,617,000
手荷物預かり事業収益				1,000,000		1,000,000							1,000,000
観光情報提供事業収益	1,480,000		1,480,000										1,480,000
ロイヤリティ事業収益				3,500,000		3,500,000							3,500,000
旅行事業収益				5,700,000		5,700,000							5,700,000
カフェ運営協力収益				2,445,000		2,445,000							2,445,000
NARANICLE運営事業収益				1,512,000		1,512,000							1,512,000
受取補助金等	206,729,000	89,099,000	295,828,000		4,846,000	4,846,000	2,342,000	1,079,000		3,421,000	11,599,000		315,694,000
受取奈良市補助金	72,535,000	89,099,000	161,634,000		4,846,000	4,846,000	2,342,000	1,079,000		3,421,000	11,599,000		181,500,000
受取奈良市受託料	134,194,000		134,194,000										134,194,000
受取負担金	100,000		100,000								6,803,000		6,903,000
受取民間負担金	100,000		100,000								6,803,000		6,903,000
雑収益				132,000		132,000					1,000		133,000
受取利息											1,000		1,000
雑収益				132,000		132,000							132,000
経常収益計	208,309,000	93,599,000	301,908,000	23,424,000	4,846,000	28,270,000	2,792,000	1,529,000		4,321,000	22,003,000		356,502,000
(2) 経常費用													
事業費	210,081,000	96,743,000	306,824,000	16,277,000	5,215,000	21,492,000	2,688,000	1,759,000		4,447,000			332,763,000
役員報酬		7,407,000	7,407,000		297,000	297,000	189,000	189,000		378,000			8,082,000
給料手当	50,703,000	62,242,000	112,945,000		3,466,000	3,466,000	829,000	678,000		1,507,000			117,918,000
臨時雇賃金	220,000		220,000										220,000
福利厚生費	9,278,000	13,244,000	22,522,000		738,000	738,000	176,000	144,000		320,000			23,580,000
旅費交通費	3,093,000	2,462,000	5,555,000	1,206,000	137,000	1,343,000	33,000	87,000		120,000			7,018,000
通信運搬費	1,747,000	363,000	2,110,000	490,000	20,000	510,000	8,000	4,000		12,000			2,632,000
会議費	140,000		140,000										140,000
交際費	480,000		480,000										480,000
減価償却費	73,000	193,000	266,000										266,000
消耗什器備品費	165,000		165,000										165,000
消耗品費	1,858,000		1,858,000	415,000		415,000							2,273,000
修繕費	1,133,000	165,000	1,298,000		9,000	9,000	2,000	2,000		4,000			1,311,000
印刷製本費	1,528,000	983,000	2,511,000	1,579,000	55,000	1,634,000	13,000	11,000		24,000			4,169,000
燃料費		165,000	165,000		9,000	9,000	2,000	2,000		4,000			178,000
光熱水料費	8,461,000	327,000	8,788,000	1,512,000	18,000	1,530,000	4,000	4,000		8,000			10,326,000
貸借料	1,685,000	7,461,000	9,146,000	1,365,000	416,000	1,781,000	99,000	86,000		185,000			11,112,000
保険料	152,000	261,000	413,000	277,000	15,000	292,000	3,000	3,000		6,000			711,000
諸謝金	9,243,000		9,243,000	1,635,000		1,635,000							10,878,000
租税公課	9,817,000	850,000	10,667,000	29,000		29,000							10,696,000
支払負担金	381,000		381,000										381,000
諸会費								152,000		152,000			533,000
支払補助金	23,935,000		23,935,000					144,000		144,000			23,935,000
支払寄付金													87,000
委託費	77,999,000	620,000	78,619,000	6,092,000	35,000	6,127,000	8,000	7,000		15,000			84,761,000
支払手数料	142,000		142,000	419,000		419,000							561,000
広報宣伝費	7,791,000		7,791,000	600,000		600,000							8,391,000
雑費	57,000		57,000	658,000		658,000	1,322,000	159,000		1,481,000			2,196,000
管理費											23,739,000		23,739,000
役員報酬											918,000		918,000
給料手当											13,731,000		13,731,000
福利厚生費											2,843,000		2,843,000
研修費											310,000		310,000
会議費											934,000		934,000
交際費											50,000		50,000
旅費交通費											475,000		475,000

令和5年度予算（予定正味財産増減計算書内訳表）

令和5年4月1日

予算報告用

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計			その他事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公益事業1	共通（公益）	小 計	収益事業1	共通（収益）	小 計	その他事業1	その他事業2	共通（その他）	小 計			
通信運搬費											330,000		330,000
減価償却費											65,000		65,000
消耗品費											391,000		391,000
修繕費											22,000		22,000
印刷製本費											128,000		128,000
燃料費											22,000		22,000
光熱水料費											43,000		43,000
賃借料											976,000		976,000
保険料											34,000		34,000
租税公課											115,000		115,000
諸会費											296,000		296,000
支払手数料											321,000		321,000
委託費											1,725,000		1,725,000
雑費											10,000		10,000
経常費用計	210,081,000	96,743,000	306,824,000	16,277,000	5,215,000	21,492,000	2,688,000	1,759,000		4,447,000	23,739,000		356,502,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,772,000	-3,144,000	-4,916,000	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		
評価損益等計													
当期経常増減額	-1,772,000	-3,144,000	-4,916,000	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		-1,736,000
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計													
(2) 経常外費用													
経常外費用計													
当期経常外増減額													
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-1,772,000	-3,144,000	-4,916,000	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		-1,736,000
税引前当期一般正味財産増減額	-1,772,000	-3,144,000	-4,916,000	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		-1,736,000
当期一般正味財産増減額	-1,772,000	-3,144,000	-4,916,000	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		-1,736,000
一般正味財産期首残高													32,151,527
一般正味財産期末残高	-1,772,000	-3,144,000	-4,916,000	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		32,415,527
II 指定正味財産増減の部													
当期指定正味財産増減額													
指定正味財産期首残高	49,766		49,766								2,007,649		2,057,415
指定正味財産期末残高	49,766		49,766								2,007,649		2,057,415
III 正味財産期末残高	-1,722,234	-3,144,000	-4,866,234	7,147,000	-369,000	6,778,000	104,000	-230,000			-126,000		34,208,942

事業 年度	自	令和5年4月1日	法人コード	A021692
	至	令和6年3月31日	法人名	公益社団法人奈良市観光協会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途
			円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
			円	